

今日、永久歯になりました♡  
 ~志星祭編~

第46回志星祭が今年も無事に終了いたしました！志星祭では、普段の授業では挑戦できない高度な歯科技工物や彫刻作品が並び、技工部門と彫刻部門で学年ごとに各賞が選出されます。今年から1年生の美術部門も賞の対象となり、さらに多彩な作品が集まりました。今年もハイレベルな力作が揃いましたので、受賞した7名を紹介いたします♪

## 研究科



山崎詩 彫刻部門 校友会会長賞  
 (大樹高校出身)



### ● 受賞した感想

学祭で、一度も受賞したことがなかったのでとても嬉しかったです。この3年間を通して、1つの歯に時間をかけながらも、本気で丁寧に彫刻するということはとても大事だ感じました。

### ● 難しかった所

咬合面や歯根を彫る作業が大変でした。咬合面では模型を片手に何度も見ながら溝の深みや形を再現するのが難しかったです。歯根を彫る際は、折れないよう慎重に作業しましたが、

## 本科2年生



流陽羽 彫刻部門 理事長賞  
 技工部門 校長賞  
 (恵庭南高校出身)



### ● 受賞した感想

技工部門は1年生の時にはなかったので、まさか受賞できると思ったらびっくりしました。去年は彫刻部門、今年は彫刻と技工のダブル受賞で本当にうれしかったです！

### ● アピールポイント

彫刻では歯根が折れるギリギリまで再現したのでそこが見どころです！技工はいかに気持ち悪くできるか意識したのですが、思いのほか

## 本科1年生



関根愛結香 彫刻部門 最優秀賞  
 (紋別高校出身)



### ● 受賞した感想

受賞するぐらいの自信はなかったので、とても嬉しかったです。これからもがんばっていきたいです。

### ● アピールポイント

授業では、取り扱っていない歯だったので咬頭の高さや溝の深さに苦戦しました。時間がかかる分、細かい部分が丁寧にできました。

### ● 難しかった所

か可愛くできちゃいました…

ボキッと折れてしまったので彫っていて一番苦戦した所です。



岩井太希 技工部門 校友会会長賞  
 (千歳北陽高校出身)



### ● 受賞した感想

今まで習った技術を作品に応用できたかなと思いました。

また、受賞できたことを嬉しく思いました。

### ● 大変だった所

部分床義歯の適合を合わせるのが難しく大変でした。



佐藤愛莉 彫刻部門 優秀賞  
 技工部門 努力賞  
 (東川高校出身)



### ● 受賞した感想

去年に引き続き、賞を頂くことができ、とても嬉しいです。これらも技術を磨いて成長し、頑張っていきます。

### ● 難しかった所

金属床の歯は、人の歯ではなくイルカの歯を模倣してつくったので、



山口隆ノ介 彫刻部門 優秀賞  
 (札幌丘珠高校出身)



### ● 受賞した感想

まさか自分が受賞するとは思ってませんでした。でも割とこだわって彫ったので嬉しいです。

### ● 難しかった所

歯根を彫刻するのが大変でした。本物に寄せる為、できるだけ細くなるように意識しましたが、途中で折れるんじゃないかと

すごく難しかったです。ですが人間の歯との違いがとても面白く、

ヒヤヒヤしました。

今でも色々な生き物の歯を見比べたりしています。

## 黒板ギャラリー



3F 理工学室



2F 講義室



1F 講義室

志星祭では、本科2年生の学生たちが黒板アートを描きました！

OPEN CAMPUS

11/8(土) 12/13(土) 3/25(水)

- ・交通費補助最大11,000円
- ・美味しいランチ付き
- ・保護者説明会同時開催
- ・何度来て楽しめる体験実習



HP  
LINE



清水流花 美術作品部門 優秀賞  
 (紋別高校出身)



### ● 受賞した感想

提出期限ぎりぎりまで考えたデザインなので受賞できてとても嬉しいです。

### ● アピールポイント

私は主に靴を頑張ったのですが、靴紐を細かくしたり、ヒール部分にきれいなカーブを付けたところがアピールポイントです。

# タマゴ & ヒヨコのQ&A



1年生  
鈴木 亜悠さん

Q 入学前にオープンキャンパスに来た時、どんな印象でしたか？  
入学後、印象は変わりましたか？

- A 入学前は先生たちが気軽に声をかけてくれてとても楽しく実習ができ、また行きたいと思える印象でした。入学してからは、OCの時と変わらず、気軽に声をかけてくれるので、他愛もない話をしたりして過ごしています。また実習中は細かくアドバイスもしてくれるので、とても頼りにさせてもらっています。
- Q オープンキャンパススタッフをやってみてどうでしたか？

A 色々な子と話せて、来年入ってくるんだなと思うと嬉しい気持ちになりました。最初は、仲良くなれる子がいるか、声をかけられるか不安でしたが、誰でも気軽に話してくれて、短い時間ですが、とても楽しいです！

Q 進路に悩んでいる高校生にメッセージ！

A まずは、自分の気になっている学校のOCに行って、どの学校が自分に合うのか探すのが大事だと思います！また、将来どのような職に就いて過ごしていくか見据える事も考えてみるのもいいと思います。意外と自分が知らない職業もあると思うので、いろいろ調べてみてください。私自身も元々歯科技工士という職業を知りませんでしたが、調べてみると興味を持ち歯科技工士になろうと思ったので、色々調べるのも策だと思います。

Q 国家試験が近づいていますが、どんな勉強方法を取り組んでいますか？

A 放課後よく友達と勉強しています。お互いそれぞれ得意科目があるので、わからない所は教えあって頑張っています。

Q 印象に残っている学校行事を教えてください。

A 学校祭です。出展や企画を考え、行う準備期間がとても楽しかったです。

Q 将来どんな歯科技工士になりたいですか？

A 自費の補綴物を任せて頂けるような高い技術を持つ歯科技工士になりたいです。

Q 2年連続志星祭の彫刻部門で賞を受賞しましたが、去年と今年で意識したことや、成長したと感じる点はありますか？

A 彫るスピードや溝の彫り方は経験を積んで、去年より成長できたと思います。そして歯1本1本の特徴や違いも以前より定着しているので、さらにその歯に近い彫刻が彫れたのではないかと思います。

Q 道外の歯科技工所を決めた理由は何ですか？

A 就職して技術を身に付け、将来はインプラントなどの高度なカスタムメイドの技工物の製作に携わりたいと考えて、一般診療の割合が多い東京での就職を検討し始めました。アルバイト先の歯科医院の方々の後押しや両親、学校の先生方の協力のおかげで東京のラボへの就職を決め、無事に内定を受けたのでその方々にとても感謝しています。

Q 企業見学で印象に残っていることや、学んだことはありますか？

A どの会社も時間短縮、効率化をとても意識しているなどという印象を持ちました。ラボの改造に伴って動線を考えた配置にすることで無駄を減らしている企業や、バーの交換が最小限になるよう作業することで1分1秒でも早く多くの技工物を仕上げることができるように動いている方がいたりと、学校生活の中ではあまり意識することが無い要素だったので、勉強になりました。

Q 研究科に入学して一番印象的に残っている授業を教えてください

A 外部講師の方の授業はとても印象に残るし参考になると感じました。FDの排列の授業では、WAX操作や排列のスピードが上がり、CAD/CAM設計の授業のおかげで設計への理解が深まったと思います。また、一番自分の力になったと実感するのは毎日行う30分彫刻の授業です。直接対策や日々の実習にとても活きていると思います。



2年生  
佐藤 愛莉さん

Q 入学前にオープンキャンパスに来た時、どんな印象でしたか？  
入学後、印象は変わりましたか？

- A 入学前は先生たちが気軽に声をかけてくれてとても楽しく実習ができ、また行きたいと思える印象でした。入学してからは、OCの時と変わらず、気軽に声をかけてくれるので、他愛もない話をしたりして過ごしています。また実習中は細かくアドバイスもしてくれるので、とても頼りにさせてもらっています。

Q オープンキャンパススタッフをやってみてどうでしたか？

A 色々な子と話せて、来年入ってくるんだなと思うと嬉しい気持ちになりました。最初は、仲良くなれる子がいるか、声をかけられるか不安でしたが、誰でも気軽に話してくれて、短い時間ですが、とても楽しいです！

Q 進路に悩んでいる高校生にメッセージ！

A まずは、自分の気になっている学校のOCに行って、どの学校が自分に合うのか探すのが大事だと思います！また、将来どのような職に就いて過ごしていくか見据える事も考えてみるのもいいと思います。意外と自分が知らない職業もあると思うので、いろいろ調べてみてください。私自身も元々歯科技工士という職業を知りませんでしたが、調べてみると興味を持ち歯科技工士になろうと思ったので、色々調べるのも策だと思います。

Q 国家試験が近づいていますが、どんな勉強方法を取り組んでいますか？

A 放課後よく友達と一緒に勉強しています。お互いそれぞれ得意科目があるので、わからない所は教えあって頑張っています。

Q 印象に残っている学校行事を教えてください。

A 学校祭です。出展や企画を考え、行う準備期間がとても楽しかったです。

Q 将来どんな歯科技工士になりたいですか？

A 自費の補綴物を任せて頂けるような高い技術を持つ歯科技工士になりたいです。

Q 2年連続志星祭の彫刻部門で賞を受賞しましたが、去年と今年で意識したことや、成長したと感じる点はありますか？

A 彫るスピードや溝の彫り方は経験を積んで、去年より成長できたと思います。そして歯1本1本の特徴や違いも以前より定着しているので、さらにその歯に近い彫刻が彫れたのではないかと思います。

Q 道外の歯科技工所を決めた理由は何ですか？

A 就職して技術を身に付け、将来はインプラントなどの高度なカスタムメイドの技工物の製作に携わりたいと考えて、一般診療の割合が多い東京での就職を検討し始めました。アルバイト先の歯科医院の方々の後押しや両親、学校の先生方の協力のおかげで東京のラボへの就職を決め、無事に内定を受けたのでその方々にとても感謝しています。

Q 企業見学で印象に残っていることや、学んだことはありますか？

A どの会社も時間短縮、効率化をとても意識しているなどという印象を持ちました。ラボの改造に伴って動線を考えた配置にすることで無駄を減らしている企業や、バーの交換が最小限になるよう作業することで1分1秒でも早く多くの技工物を仕上げができるよう動いている方がいたりと、学校生活の中ではあまり意識することが無い要素だったので、勉強になりました。

Q 研究科に入学して一番印象的に残っている授業を教えてください

A 外部講師の方の授業はとても印象に残るし参考になると感じました。FDの排列の授業では、WAX操作や排列のスピードが上がり、CAD/CAM設計の授業のおかげで設計への理解が深まったと思います。また、一番自分の力になったと実感するのは毎日行う30分彫刻の授業です。直接対策や日々の実習にとても活きています。



研究科  
山下 晴夏さん

Q 道外の歯科技工所を決めた理由は何ですか？

A 就職して技術を身に付け、将来はインプラントなどの高度なカスタムメイドの技工物の製作に携わりたいと考えて、一般診療の割合が多い東京での就職を検討し始めました。アルバイト先の歯科医院の方々の後押しや両親、学校の先生方の協力のおかげで東京のラボへの就職を決め、無事に内定を受けたのでその方々にとても感謝しています。

Q 企業見学で印象に残っていることや、学んだことはありますか？

A どの会社も時間短縮、効率化をとても意識しているなどという印象を持ちました。ラボの改造に伴って動線を考えた配置にすることで無駄を減らしている企業や、バーの交換が最小限になるよう作業することで1分1秒でも早く多くの技工物を仕上げができるよう動いている方がいたりと、学校生活の中ではあまり意識することが無い要素だったので、勉強になりました。

Q 研究科に入学して一番印象的に残っている授業を教えてください

A 外部講師の方の授業はとても印象に残るし参考になると感じました。FDの排列の授業では、WAX操作や排列のスピードが上がり、CAD/CAM設計の授業のおかげで設計への理解が深まったと思います。また、一番自分の力になったと実感るのは毎日行う30分彫刻の授業です。直接対策や日々の実習にとても活きています。

## KITAHIRO SNAP

KITAHIRO SNAPでは学校行事・日常の様子をお届けします♪



## ● 第34回 学術講演会開催

10月4日、「かごひろ・フ」にて北海道歯科技術専門学校校友会主催の第34回学術講演会が開催されました。今年は、業界をリードする5名の講師の方々を招き、歯科技工士としてのキャリア形成や企業の魅力、各社が持つ独自の取り組みなど、多岐にわたるテーマで貴重な話をいただきました。また、今回は本校の学生も参加し、実際の現場で活躍する方々の生の声に触れることで、将来の進路や目標をより具体的に描きこむきっかけとなりました。学生たちにとっとも大変有意義で、学びに満ちた講演会となりました。

### ・学術講演会



### ・懇親会



## [11月～3月 行事予定]

- 11月 4日～5日 後期中間
- 8日 オープンキャンパス⑦
- 11日～14日 海外研修旅行
- 19日～21日 国内研修旅行
- 12月 12日 終業
- 13日 オープンキャンパス⑧
- 27日～31日 全館閉鎖
- 1月 1日～4日 全館閉鎖
- 6日 始業
- 6日～9日 卒業試験
- 22日～23日 進級試験
- 26日～27日 進級試験
- 2月 15日 国家試験
- 3月 6日 卒業式
- 11日 終業式
- 25日 オープンキャンパス⑨

### ～編集後記～

SHISEIタイムズをご覧いただき、ありがとうございました。記事にもあったとおり、今年度も志星祭と学術講演会が無事に終了しました。学術講演会には、卒業生40名以上と一般参加者12名が参加してくださいました。講演会終了後には懇親会を開かれ、年の離れた卒業生同士の交流や、久しぶりに再会した学生たちと先生方の昔話で盛り上がりました。コロナ明けから2回目となる学術講演会でしたが、卒業生同士の交流の場として、今後も新人歓迎会や学術講演会といったイベントを継続し、校友会活動をさらに充実させていきたいと感じました。

編集担当 飯野